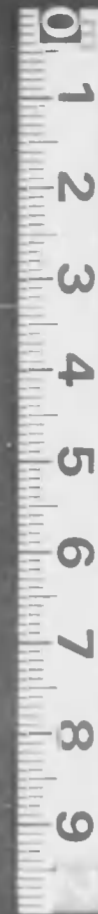
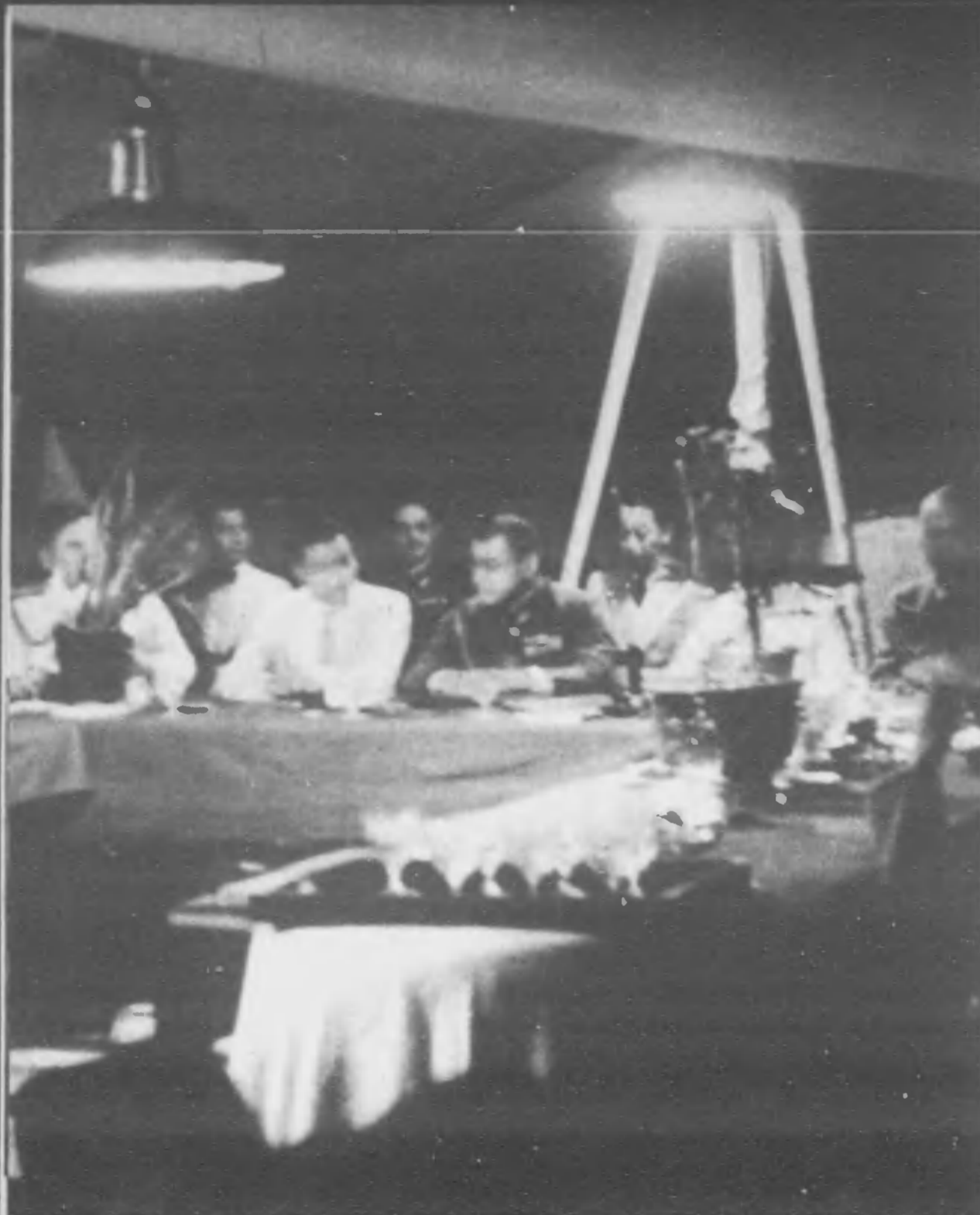


週寫
報眞

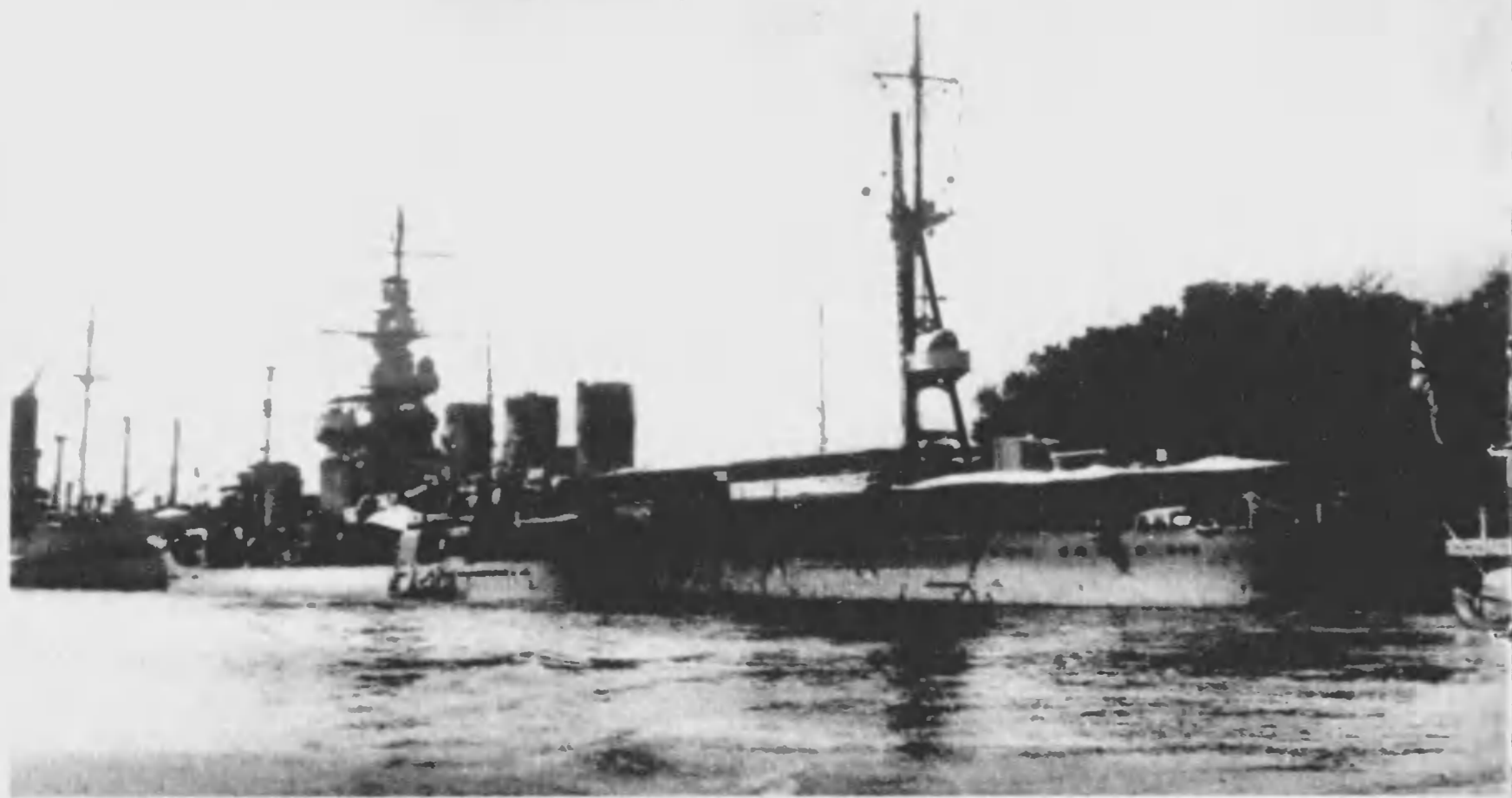
情報局編輯
二月二十日第五百五十七號





↑ 艦内の一室に開かれた停戦会議

↳ サイゴン湾上泰・佛印停戦会議の行はれた帝國軍艦



日本の調停で泰・佛印の停戦協定成る

久しく國境紛争を續けてゐた泰・佛印兩國は帝國政府の友好的な居中調停により當事兩國の互譲によつて意見の完全一致を見るに至つたので一月三十一日午後八時(日本時間)サイゴン洋上の帝國軍艦内で帝國代表澄田陸軍少將以下各員、サストラコム泰國代表、ゴーチエ佛印代表との間に停戦協定に關する正式調印を完了した。兩國國境紛争の根本的解決は東京に開かれる會議で譲せられるが、その前提たる停戦協定が會議開催わずか三日で成立したことは當事兩國の東亞共榮圈確立に對する理解によるものであり、また兩國紛争をめぐつて暗躍した英米の策謀を排除して對第三國居中調停に成功したことは東亞共榮圈確立の指導國としてのわが責任と立場を中外に明示したものと一へよう。

幕寫映室明研理

不認製至暗

許許國全心界

可許許許

可許許許



財團 理化學研究所創製
法人

發 賣 元

理化學興業株式會社

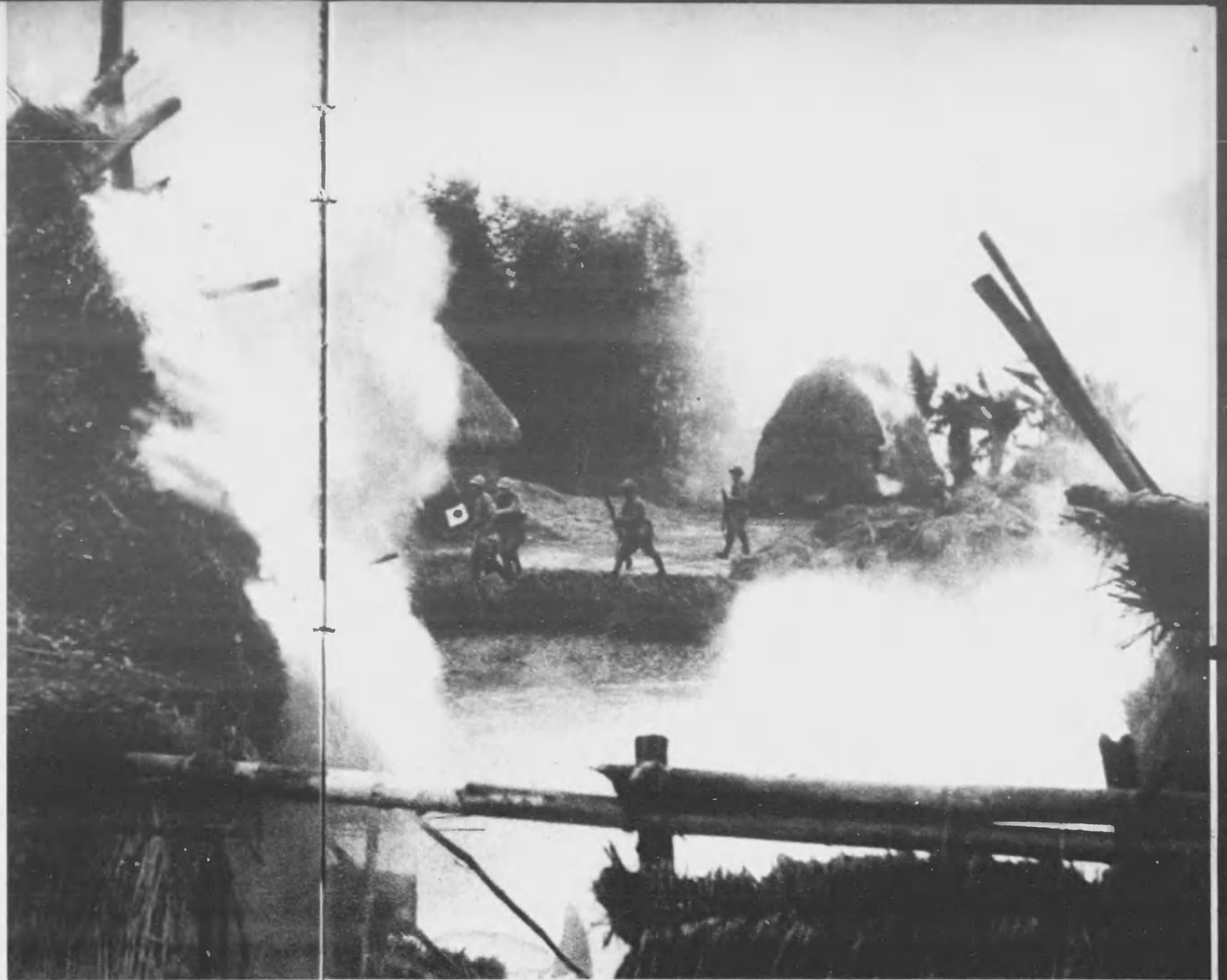
本社 東京市豊町區有樂町一ノ二 電話銀座(57)7611(10)
出張所 大 阪・名古屋・新 京・奉 天・北 京

理
學

は戦蕩掃 てだ先に春

珠江三角地帯

熱帯樹を押し分け、泥濘を越えて



未曾有の国際危機に際會して、一億國民の決意が實質議會を通じて中外に表明されつゝある折柄、聖戰五年を迎へた大陸の戦野でもまた、抗日の眞實を切り拓くべく血と汗の戦ひがたゆみなく續けられてゐる。奥地爆撃に寒風を被つて鷲翼をのびた荒鷲、雪の峻嶺を越えて進撃する歩兵部隊、果敢な敵前上陸を決行して奥地向け輸送路を覆滅する海軍陸戰隊、われわれはその血潮、その辛苦を片時も忘れてはならない。ここに最近敢行された珠江デルタ地帯掃蕩戰の一部を傳へよう。

撮影 日本ニュース映畫社

↑ 密生した竹叢に敵のチエコ機銃弾がはけしくはじき返る。殘敵を逐ふて懸上る部隊……

⇐ 突入する決死の頬を、濡るやうに火の粉が叩く



わが支那沿岸封鎖部隊は、事變以來大陸的な朝鮮の寒暑に耐へて風濤と闘ひながら、休息の暇もなく五千哩に亘る全支那沿岸を監視しつゝある。即ち支那船舶の交通を遮断し、敵の攻めによる貿易及びその他の船舶による密輸を封じ、又封鎖港灣の閉塞を強化して敵の輸血路を断絶すると共に我が占領地帯島嶼附近に出没する殘敵艦隊の掃蕩等、その奮闘には實に涙ぐましいものがある。

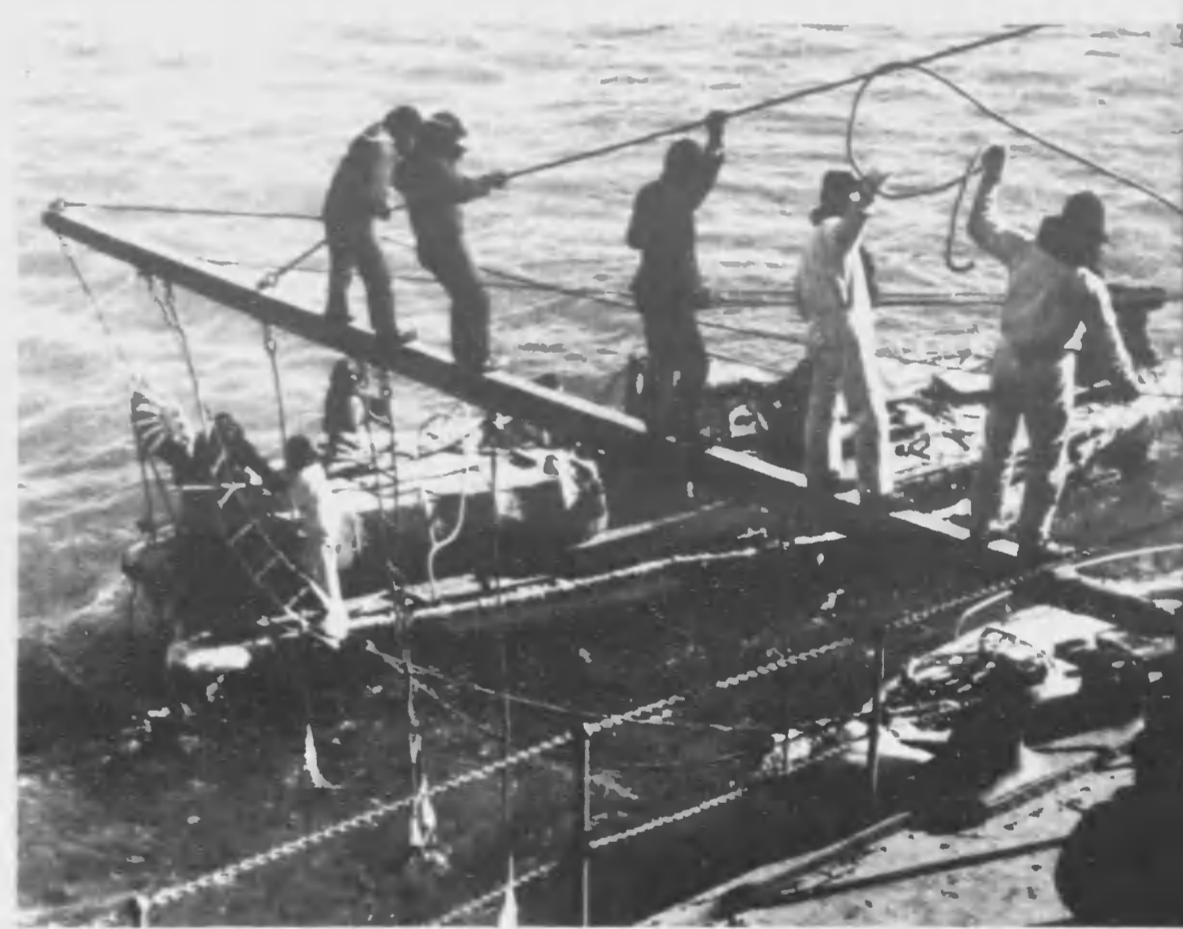
元來支那船舶の沿岸及び海外貿易は、事變以來わが支那方面艦隊司令長官の支那船舶に對する支那沿岸交通遮断に關するしは、の宣言及びその實施によつて一時は全く停止されてゐた。ところがその後支那沿岸の貿易には諸外國の船舶が支那船に代つて就航し上海、香港を中継港としてその航運は頗る活

氣を呈するに至つた。殊に、わが作戦の進展につれ占領地域が益々擴大され、同時に封鎖も強化され輸送路が愈々頻りに攻撃されるに及んで支那東地では諸物資が著しく缺乏しその上法幣の暴落は恐ろしい物價騰貴を招くに至り、その結果僅かに一千噸の船舶で上海、寧波（又は温州）間を一往復しても裕に三十萬圓の純利があるといはれてゐた程で我が封鎖の手が第三國船舶に及ばないのをよいことにしてわれも、の盛況を呈してゐたのである。歐洲の大地では第二次歐洲大戰が勃發し、凄惨な死闘が演じられてゐるにもかゝらず支那沿岸では諸外國が先を争ふて沿岸貿易に白熱戦を演ずるやうな奇現象さへ見られた。彼等の金儲一點張りの心理も笑止ではあるがまた寧波や温州の貿易が如何に大きな利益を擧げ得たかの證左であるといへよう。更に本密輸ルートは佛印、ルートを、ビルマルト等が次々に遮断されるに及んで唯一無二の奥地取引路となり、一段の活況を呈するに至つたのである。

かくて、更に昨年七月十五日を以て遮断の強化が宣言され、それ以來わが軍はこれらの諸港を急襲し、或ひは敵陣地を撃破して殘敵艦隊を掃蕩し、或は克復施設その他の諸機關を潰滅していよいよ海上封鎖の完璧を期してゐる。



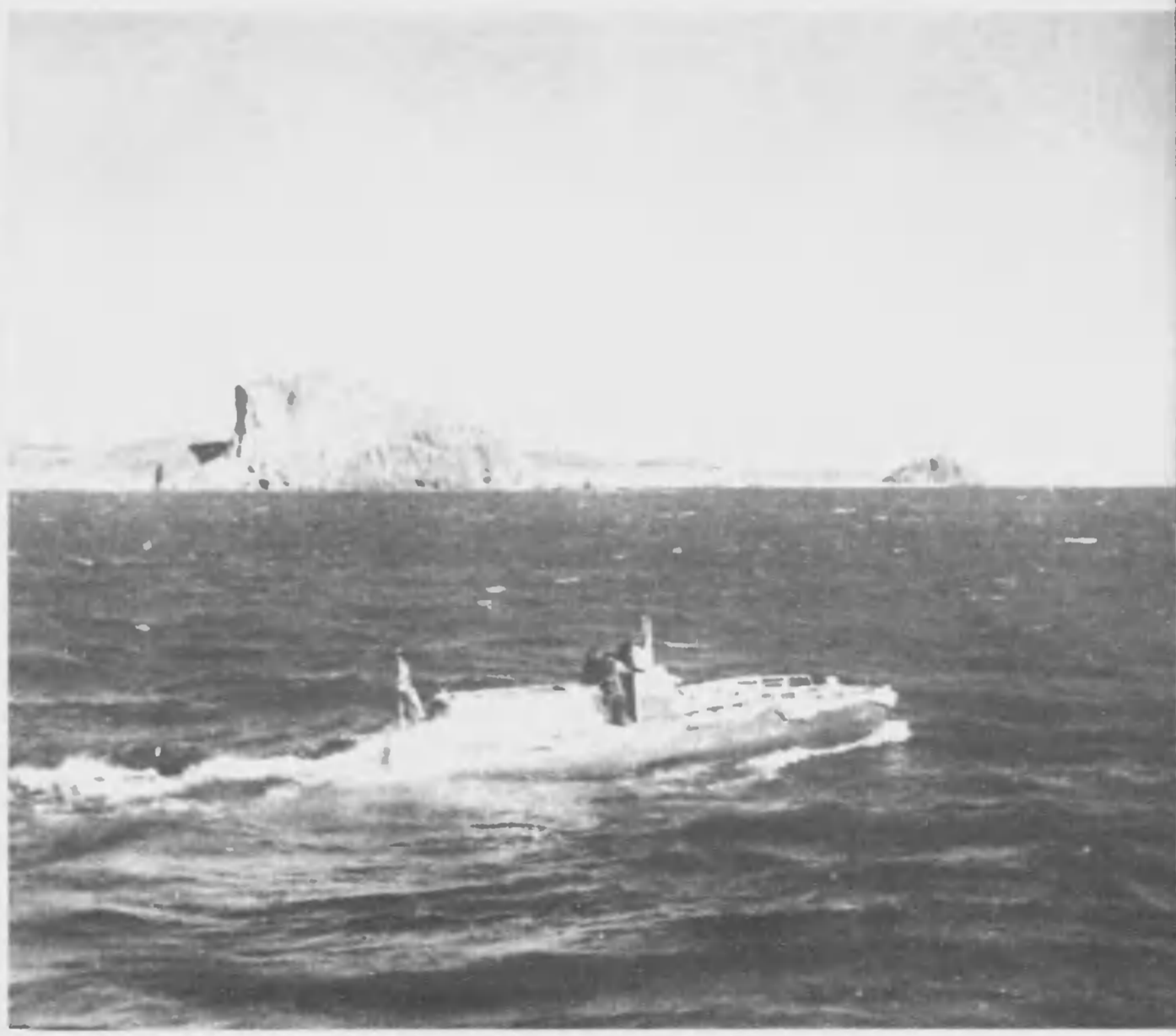
飛沫を浴びる舷梯にすぐ水柱が下る姿



命令一、勇躍母艦を離れて臨檢に出動上、
戦友に送られていよいよ出動、封鎖網を潜る
夜を追つて、
任務を終へてほつと一息。今夜の手柄話を樂
みに母艦に寄り添ふ
撮影
海軍省



湖凍り 沿岸封鎖



針のやりに痛をさす寒風を切り、しぶきをあびて、

パリ／＼と、張り詰めた水面を割つて進む

沿岸封鎖は頗る地味な仕事でしかも不眠の大きな努力を必要とする。寒風肌を裂き厚氷を覆ふ時も怒濤に揉まれ風雨と闘ひながら、一層監視を厳密にして物資の潜入を防ぎ、匪賊の掃蕩に當らねばならない。試みに昨年十二月中の日誌の

ガ一部艦艇ハ一二兩日石臼所陸上部隊ヲ支援シ敵兵及敵陣地ヲ砲撃ス。艦艇ノ一部ハ江上監視ヲ殿ニシ沿岸ノ治安維持ニ任ズ。臨検戎克射陽河一四七隻灌河一四隻臨検口一七隻。一部艦艇ハ海陽方面ノ警戒ニ任ジ戎克四隻ヲ臨検セリ。十二月八日

を抄出してみよう

十二月三日

一、北監視部隊
各艦艇ハ一日ヨリ二日ニ亘リ擔任海面ヲ監視シ戎克合計二五隻ヲ臨検ス

二、南監視部隊
日照附近襲撃ヲ企圖セル敵艦ノ一部ハ石臼所附近ニモ出現セリ。我

一、北監視部隊

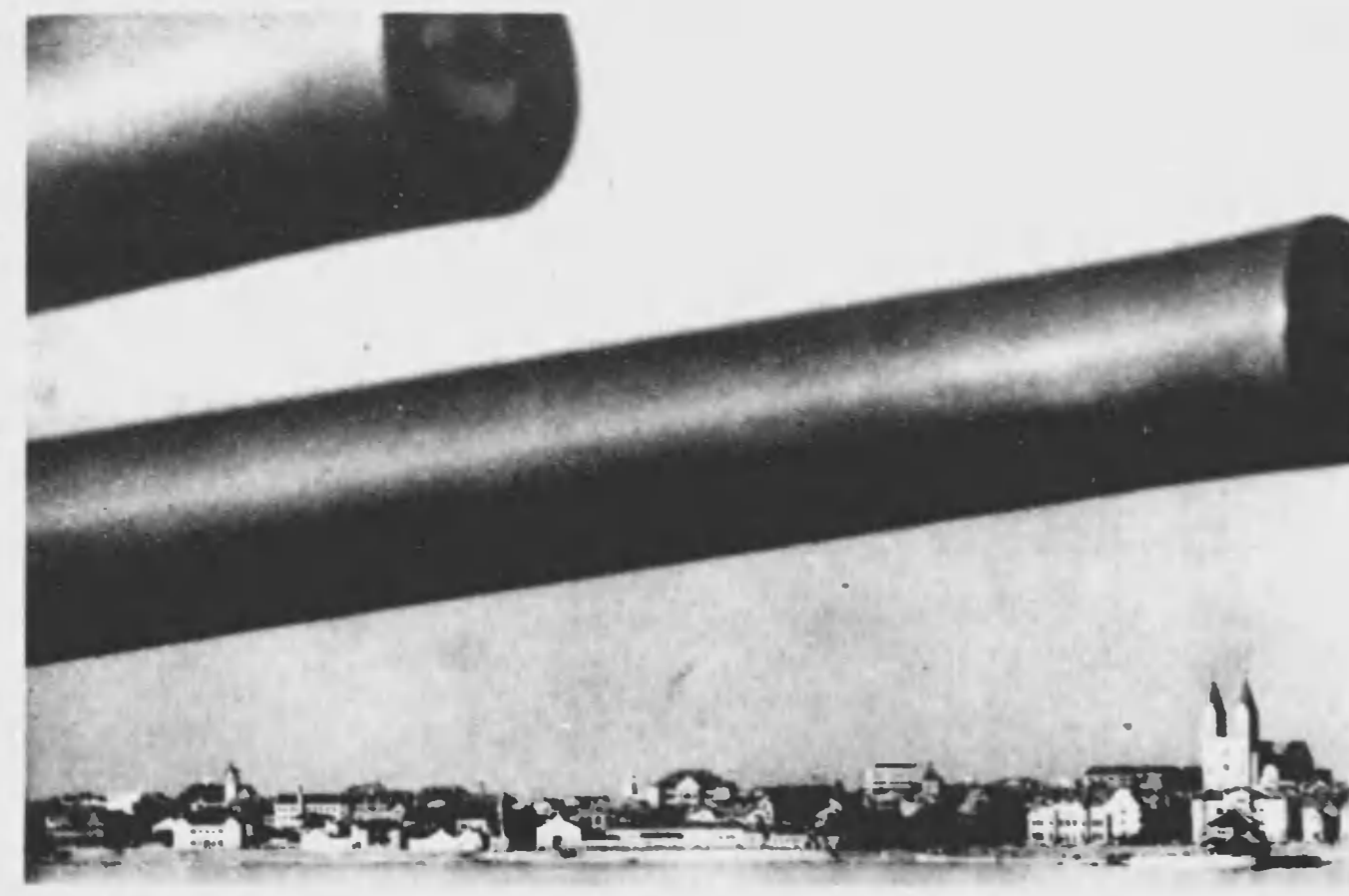
石臼所方面艦艇ハ靖海衛西方高地ノ敵艦數百ヲ攻撃ス。他ノ艦艇ハ擔任海面ヲ監視警戒シ戎克六隻ヲ臨検ス。當方面波浪大ニシテ航行戎克極メテ少数ナリ

二、南監視部隊
石臼所方面艦艇ハ微アリ同方面艦艇ハ陸軍部隊ト連絡ヲ緊密ニシ警戒ヲ嚴ニス



無事に任務を終へて着水したわが水上機、波に輝く夕陽を透して見る海の陣容

沿岸の都市を儼然とにらむわが浮べる城



ベルリンを喜ばした 日本少女少女の贈物

高橋協会



昨秋日本の少女諸君からドイツのお友達へ贈った贈り物やお人形等一萬五千點は、このほどベルリンで華々しく一般に展覽されました。

初日には全園教員聯盟理事のウエヒトラーさんをはじめ、ナチスの教育関係者が参観にきて、わが代表に諸君の好意を厚く感謝されましたが、学校の先生や生徒たちは連日命を捧げて、諸君の作品を大喜びで、而も熱心に参観、日本の風俗や、諸君の學校での勉強振りなどについて盛んに議論を闘はしたり、わが代表に質問したりして、大へんな人気でした。

わが代表にお禮の言葉をのべるウエヒトラーさん
お人形に目をみはる女學生
諸君の作品がすうりと並ぶ展覽會場



わが國今日の重大な時局に當つて、國內は打つて一丸となり國民は協力をして大政翼賛の誠を致さねばなりません。今度一月二十一日から再開された第七十六帝國議會でもこの翼賛の精神が眞實に生かされてゐます。

すなわち大政翼賛運動が展開されてゐます。このために政府の新政體確立に即座する大政翼賛の精神が、初めに無黨無派の議會となつたのです。かく前日を一掃した議會が立法院としていかに翼賛の官を發揮するからか、ではその大政翼賛の官はいかにして発揮されてゐるのか、これを議會の動きについて見ることが出来ます。

この決議に對して近衛内閣總理大臣は、「御意に御答へ、今後一層全力を注いで努力する」と政府の決意を述べ、議場拍手を以てこれに應へたのでした。

この決議に對して近衛内閣總理大臣は、「御意に御答へ、今後一層全力を注いで努力する」と政府の決意を述べ、議場拍手を以てこれに應へたのでした。



時艱突破に邁進する 翼賛議會の輪郭

わが國今日の重大な時局に當つて、國內は打つて一丸となり國民は協力をして大政翼賛の誠を致さねばなりません。今度一月二十一日から再開された第七十六帝國議會でもこの翼賛の精神が眞實に生かされてゐます。

すなわち大政翼賛運動が展開されてゐます。このために政府の新政體確立に即座する大政翼賛の精神が、初めに無黨無派の議會となつたのです。かく前日を一掃した議會が立法院としていかに翼賛の官を發揮するからか、ではその大政翼賛の官はいかにして発揮されてゐるのか、これを議會の動きについて見ることが出来ます。

この決議に對して近衛内閣總理大臣は、「御意に御答へ、今後一層全力を注いで努力する」と政府の決意を述べ、議場拍手を以てこれに應へたのでした。

この決議に對して近衛内閣總理大臣は、「御意に御答へ、今後一層全力を注いで努力する」と政府の決意を述べ、議場拍手を以てこれに應へたのでした。



雪に埋れても、凍くらはいぢけぬ。雪原に勇ましい少年隊の心身を鍛よ



雪國の子供常會

長野縣



少年會の活動の一環としての家を會場に廻り持ちで開かれ、この活動を通じての友誼の増進

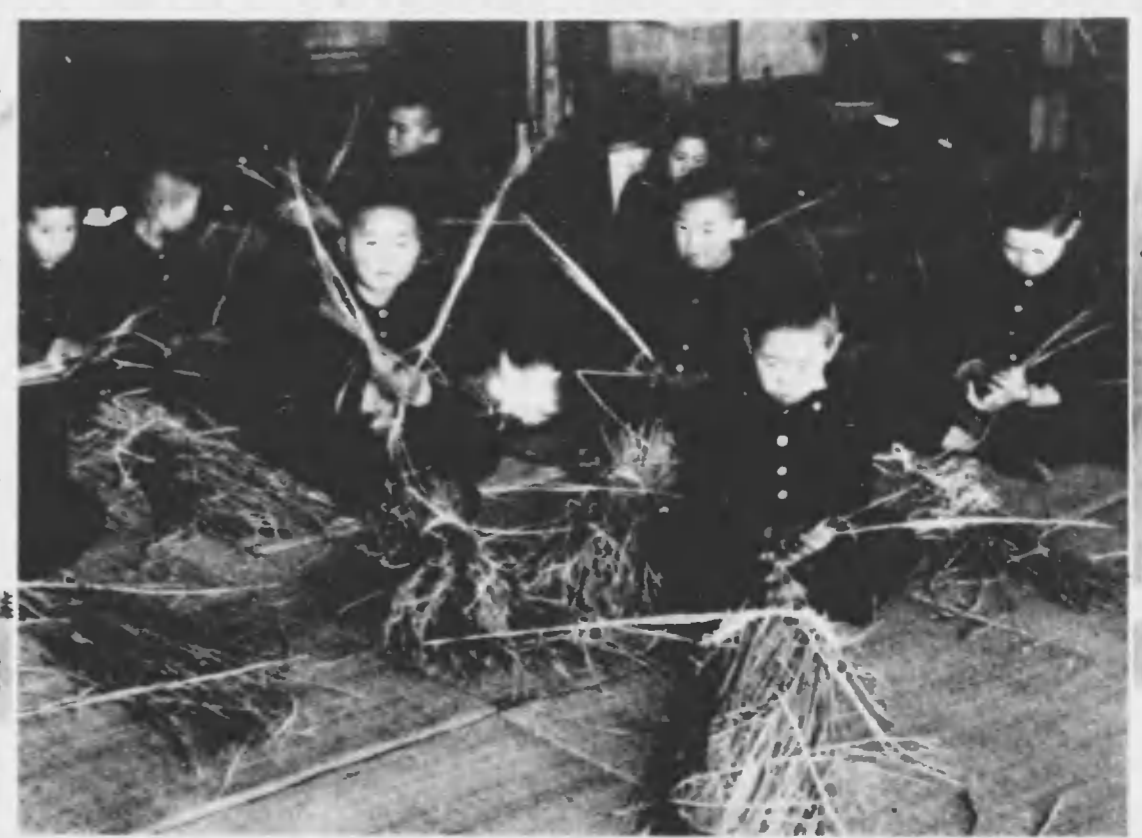


「は火の氣のない星の上であつたが、終れば楽しい」の言葉一つは雪のおまけに夜は更ける



このごろ東京や大阪、京都など大都會の少年たちは子供會を開いて自治的にお互ひがよい第二の國民にならうとけなげな努力をしますが、白雪覆ふ北アルプスの麓、長野縣北安曇郡美麻村湯ノ海「湯ノ海少年會」はこの子供會を實に明治四十二年に創設して開き、以來三十餘年の歴史を誇つて部少年の向上をはかつてゐます。湯ノ海は、ゆるい丘陵に圍まれた戸數二十餘りの邊鄙な一塊の農村です。従つてこの部落民は一家族のやうに親

しく、部落の少年たちは一里はなれた隣り部落の小學校に通ひ、雪の日、雨の日の登校に當つては、上級生は下級生をいたはり美はしい友情は地理的や家族的な邊境から極く自然にかもし出されます。かうした條件から少年會は早くから生れ、今では團結、親和、勤勞、學術向上、心身鍛錬と會の目的もはつきりと定められ、時局下に相應しい動きを見せてゐます。



← 薪を持ち寄り、縄をなふ、勤勞精神に培ふ生産力の増進

集まる心 練る力

おの／＼の職場で水い間暇へられた尊い技術と、それ相應の設備を持ちながら、生産しようにも肝腎の材料がない。これほど時勢の激しいものはあるまい。これが、長期戦を克服しかつ高度国防建設のために、限りある物を最も必要な方向に振りむけようとする當然な重工業主義から生じた、現在中小工業が耐へ忍ばねばならぬ最も困難な立場である。しかしこの困難を打開し、腕と設備を國家が必要とする方向にむき替へて、職域奉公の道を見出す方法はないか、こゝに工業小組合の重要な意義がある。

物資の配給統制によつて最も大きな打撃を蒙つたのは當然所謂平和産業にたゞさばつてゐた中小工業者である。それで、まづこれら業者の救済と生産擴充の一石二鳥をねらつて軍需工業、輸出産業方面への轉出がはかられた。そしてこの際とられた方法は、物資の配給統制が各産業別の工業組合を通じて行はれたやうに、工業組合を中心とした集約的な方法であつた。この際も、軍需品のやうな精度の高い、規格の厳重なものを製造するには、わか國の中小工業者が持つてゐる機械設備や技術では殆ど不可能に近いので、生産加工その他に要する各種の共同設備の設置には相當の補助金が下附されたのである。

ところが、わか國の中小工業者はこの工業組合も利用で



工業小組合制度

組合員の作業場では不十分なもの、手のかかるもの、また能率的に應じ切れないものは全部作業場で加工される。小組合には、特殊加工に應ずる共同作業場と周到な設備のある倉庫はどうしても必要である。

きないほど微力な者が非常に多い、例へば、工業組合に加入して組合の受けた注文の分前をもらつても、荒削りする設備がない。そして設備しようにも個人の力では不可能である等の理由で事實上は下請注文はとれないのである。従つてこれら小工業者の轉業は非常に困難となつた。この困難を排除して小工業者の轉出を容易にするため出來たのが、工業小組合制度である。つまり小工業者の小さな資力を集め、また政府の補助金を與へて共同作業場を設けさせて生産能率と能力を高めて容易に轉業させようといふのが工業小組合制度の趣旨である。

現在この制度の趣旨にそつて、全国各地で多くの工業小組合がその結成を急いでゐる。しかし、この工業小組合制度の成功も不成功も、結局これを結成する人々の心構へ一つである。

こゝに掲げたのは、現在最も成功した工業小組合の一つとして推奨されてゐる東京市荒川野川區の荒川ミシン加工工業小組合であるが、この組合が今日に到るまで、本庄理事長以下の血の出るやうな苦心のあることを忘れてはならぬ。



工業小組合が諸官廳から一纏めに受けた注文は、まづ共同作業で能率的に裁断して、能率に應じて組合員の作業場に渡す。そしてまた共同作業場で仕上と検査をして諸官廳に納める。

精巧な特殊穴縫機——個人經營では、小組合を結成しないでは、到底備へることができないほど高價なもの。これによつて、組合員の作業場だけでは不可能な厳重な規格にも合格できる。



組合員は殆ど、一月休業すれば生計に困る者ばかりであつた。それが現在ではなんの不安もない。目前の利益にかられて組合を離れて行つた人々の淋しい消息が時々話題によつて、今更ながらこれまでの苦勞を偲んでゐる。

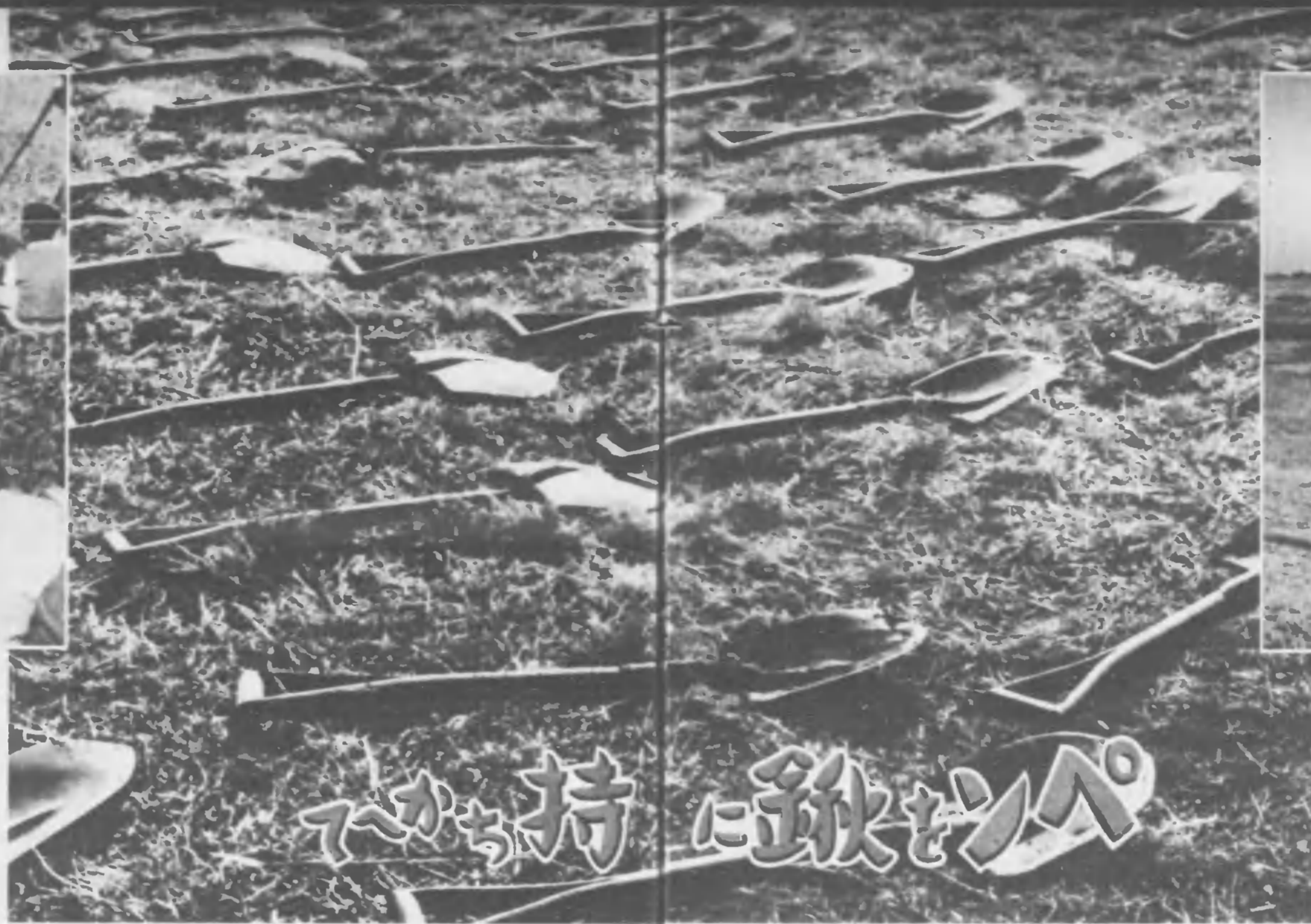
公共前ミシン加工工業小組合 共同作業場

公共前ミシン加工工業小組合 共同作業場

公共前ミシン加工工業小組合 共同作業場



公共前ミシン加工工業小組合 共同作業場



人々の足跡に 持たせ

↑ 東京市内にこんな広い荒地があるなんて全く勿體ない話だ。やがて見てみる、皆の胸に通ふ強い意気

↓ おの／＼スコップを握って颯爽と荒地をゆく、一昔前には決してみられなかつた頼母しさだ

↑ ベンを銀に持ちかへて制服のお百姓さんたち、学生義勇軍では都下大学専門学校の学生生徒を動員して時局下食糧増産の一翼を擔ふべく荒地の開墾に着手し、まづ去る一月二十六日東京市葛飾區江戸川堤下の東京府から借り上げた荒野原に開墾の第一線を力強く打込んだ

↓ この日午前七時すぎ早くも朝霧を踏んで集合した学生二百餘名は、学生義勇軍本部の

↑ 指導の下に、一銀々々に若人の意気をこめて日没まで働き続けたが、灌漑用の水路も出来しり見違えるやうに耕された

↓ この成果に氣を得た学生義勇軍では、今後も「曜日」の後や日曜日には全員出動して麥や馬鈴薯の植え付けから収穫まで、全部自分等の手でやつてのけるといふから、銃後食糧増産戦線に「役買つて出た角帽部隊」の役割も大きい

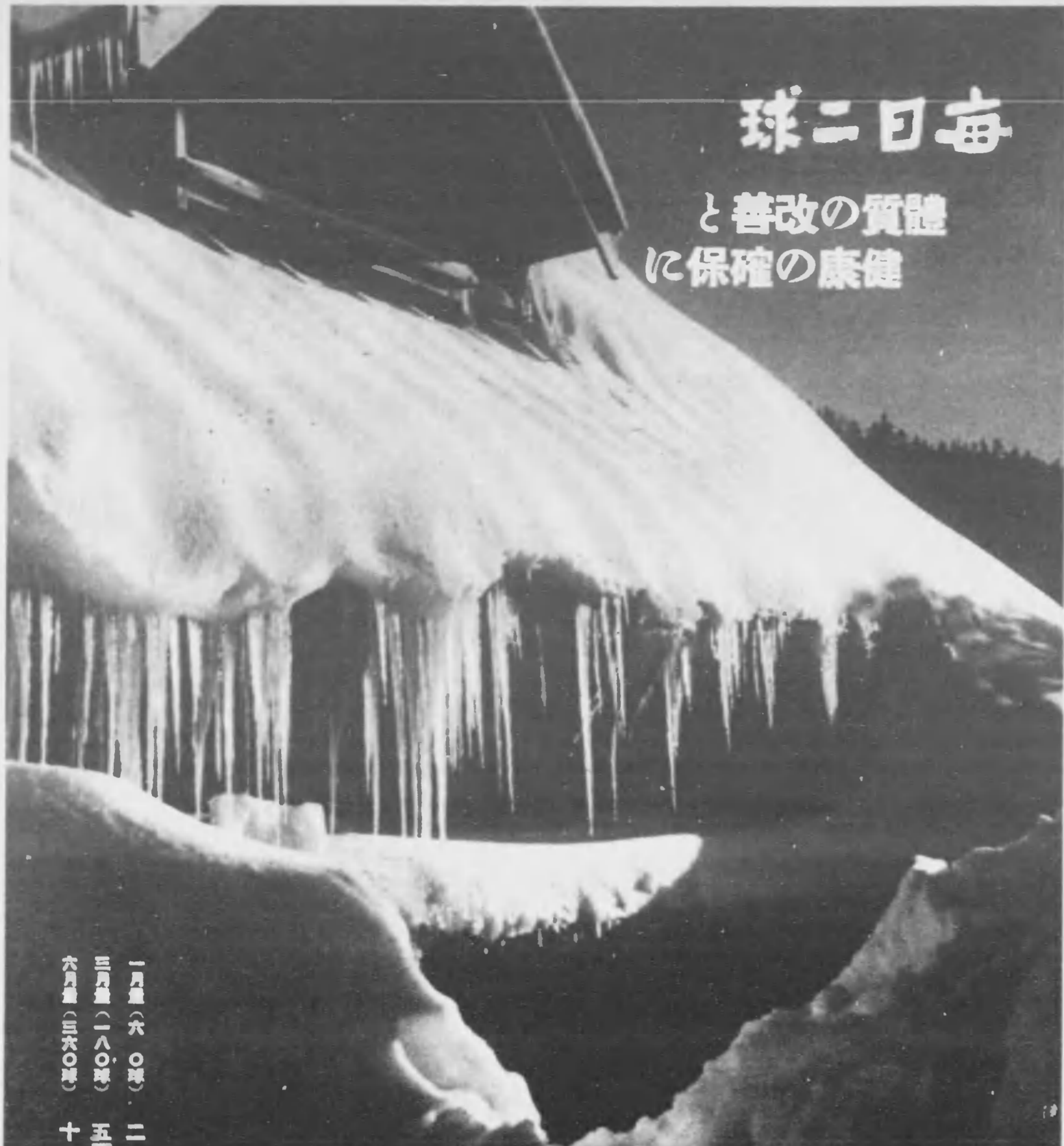
↑ 食糧は各自持参の手辨當、すききつた腹にはうまいもまづもない

↓ なれないスコップふるつてゐると、すぐ底の土に汗がにじむ、だが……

川荒・京東

姓百おの帽角





毎二日球
と善改の質體
に保確の康健

一月量(六〇球) 二圓
三月量(一八〇球) 五圓半
六月量(三六〇球) 十圓

店商置玉 社合式株 店理代總

ニミタビ 理研 球

大 場道炭製山桁大 園年少青本日大



北に妙義、南に榛名、赤城の上毛三山に囲まれた群馬縣北甘樂郡妙義町菅原の大桁山は青年團員の勤勞奉仕による縣の木炭増産の指定生産地です。こゝでは一日平均二十名の青年團員が指導者の下に一團となつて一週間、立木の伐採から運搬、焼上、選別、荷造りまでの労働奉仕を行つて燃料報國に汗を流してゐます。

本計畫の終了する三月迄には縣下五ヶ所の指定生産地の分も容れて五萬六百俵に達する筈です。そして延人員二千名に達する青年團員が心身鍛錬、燃料報國を實踐することになります。

この汗の結晶はやがて群馬縣製炭と銘打たれて都會地に配給されるのでせう。氷を割つて顔を洗ひ、妙義おろしの寒風に霜を踏んで努力奉仕をすることはなみだいでのことではありません。運搬も大変です。焼上にはこつがありまふ。荷造りも容易ではありません。一つかみの炭にも炭焼く人の努力が燃えてゐると思へば炭の暖かさかしくみんくありがたくなります。



消え残りの雪が深まで積んでゐる。伐り倒した木を引づり出す手はかちかんでいふことをきかない。

簡単なやうな炭のかき出しはなかくむづかしい。何度も實地指導をうけて、やつと調子が解つた。かいつだ時は「何のこれしき」たつたが、滑る山道ではけつこつ重い。立ちどまつては息をつく。

- 本報からあなたは何を學んだてせうか？
- 1 宮中三殿とは何々を指しますか？ (11頁)
 - 2 わが支那沿岸封鎖部隊は何渾位の支那沿岸を監視してゐますか？ 一千渾？ 二千渾？ 三千渾？ 五千渾？ (4頁)
 - 3 「トシゴビノマツリ」を漢字に書きあらためて下さい。 (11頁)
 - 4 ここの第七十六議會に提出された重要法案のうち二つをあげて下さい。 (10頁)
 - 5 紀元二千六百年の式典及び奉祝會の行はれた式殿はこんど何に使用されることになりましたか？ (16頁)
 - 6 寧波、温州等を基地とする密輸ルートが最近頗る活況を呈してゐましたが、その理由はは？ (5頁)
 - 7 こんど新しく誕生した大日本青少年團は三種の團員から成り立つてゐますが、何々でせう？ (12頁)
 - 8 泰・佛印兩國間の國境紛争事件はどこの國の居中調停によつて解決しましたか？ アメリッカ？ イギリス？ 日本？ ドイツ？ (1頁)
 - 9 磨かれた技術もある、機械設備も一通りはある、しかし携はつてゐた工業が平和産業であつた、めに肝腎の材料の配給が少くない人々は今後どうしてゆけばよいでせう？ (20頁)
 - 10 式克——何とよみますか？ (4頁)
- 一問十點としてあなたは何點でしたか？

復舊室

★表紙

あわたしい世界の動きの中にあつて海外同胞の唯一の憧しみは故國からの電波に集つて訪れる海外放送「日本の聲」だ。ダイヤルをまはすと流れて來たやさしい二重唱。萬里の波濤を越えてとけられる故郷の聲がどれほど異郷のはらからをなくさめ、勇気づけることか。

放送會館の放送室で

寫真週報(藝文版)

昭和十六年二月七日印刷發行

編輯部 情報局
東京市神田區
九ノ内三ノ二

印刷部 内閣印刷局
東京市神田區大手町

所 込 中	價 定
一部	十 錢
▲購約配送御希望の方は一都十錢(外國郵便に依る地域は十九錢)の割合を以て前金を添へ御申込み下さい。	
▲特大號の場合は其の郵便御持込金より差額を申受けまふ。	
内閣印刷局發行課 電話九ノ内(2)三五一九 振替東京一九〇〇〇	
全国各地官報販賣所 各書店・譯賣社 各新聞・販賣店 寫真材料店	

富貴通報 昭和十三年三月十七日 第三千四百九十四号 郵政省印刷局印刷 昭和十三年三月十七日發行 郵政省印刷局印刷 郵政省印刷局印刷



求よめ國債 銃後之力

郵便局出售に二月二十八日

支那事變國債

大藏省・逓信省

内閣印刷局印刷發行

(列強紙幣-A4規格定規はさき大の書本)